

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	星とたんぼぼ		
○保護者評価実施期間	令和7年3月5日		～ 令和7年3月12日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○従業員評価実施期間	令和7年3月5日		～ 令和7年3月12日
○従業員評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 12日		

○分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子ども一人一人の成長段階に合わせた活動内容であり、柔軟に対応している。子どもの状態やペースに寄り添い、最適な支援を行えるよう努めている。	通っている園の職員等にも様子を見に来てもらうことや、連携して子どものことを共有する時間を適宜設けている。	子ども一人一人の興味や課題に合わせた、療育のグッズや環境を充実させていきたい。
2	少人数で、落ち着く環境を整えている。	スヌーズレンのような五感を感じられるような部屋の設定や、自分で選択し遊べる時間を設けることで楽しみを持って安心して過ごせる空間を作っている。	研修に参加し知識を深め、適宜職員間で話し合い改善していく。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	災害対応等の緊急時マニュアルは整っており、避難訓練も行っていたが全保護者への周知ができていなかった。	災害時等の緊急時の対応マニュアルを事業所内だけに置いておくのではなく、保護者も目に入るところに掲示等いつでも目に触れられるようにしておく。	保護者へ災害時のマニュアル等いつでも見れるよう連絡帳に添付しお渡しする。
2	言語聴覚士や作業療法士が配置されているわけではないので、その点での専門性というところでは気になる方もいる。	活動表をお渡しし療育活動の内容を知っていただくことや、合わせてねらいや活動を通しての様子を適宜伝えていく。	研修に参加し学びの機会を設け、活動にかかす。